

第40回大洗町小学生陸上記録会 女子80mハードルと女子400mリレーで新記録!

10月29日(水) 笠松運動公園陸上競技場で第40回大洗町小学生陸上記録会が開催されました。今回より会場を笠松運動公園陸上競技場に移し、参加した各小学校の選手の皆さんは最高の会場とコンディションの中、日頃の練習の成果を發揮しました。

なお、女子80mハードルの小野瀬里奈さん(夏海小)と女子400mリレーの細貝朱里さん、米川綾香さん、大貫香奈さん、小野瀬里奈さんチームが大会新記録を樹立しました。



女子80mハードルの小野瀬里奈さん(夏海小)

第14回町民ゴルフ秋季大会

10月23日(木) 太平洋アソシエイツ大洗シャーウッドコースにて「第14回町民ゴルフ秋季大会」が開催されました。結果は下記のとおりです。

【総合の部】	優勝	田口 勝男	【女子の部】	優勝	潤間 友子
	準優勝	荻沼 三郎		準優勝	荘司 才子
	3位	井坂 保夫			
【シニアの部】	優勝	荻沼 三郎	【ベストグロス賞】		
	準優勝	高橋 一郎		清宮 重雄(スコア:79)	
	3位	待鳥 憲一			



第26回大洗町民卓球大会

11月16日(日) 総合運動公園体育館を会場に第26回大洗町民卓球大会が開催されました。結果は下記のとおりです。

【高校・一般の部】	優勝	米川 和幸
	準優勝	佐藤 甚也
	3位	矢田部和之
【初心者の部】	優勝	田中 直道
	準優勝	畑中 延浩
	3位	高根沢 梓
【中学男子の部】	優勝	畑中 実幸
	準優勝	山本 祥寛
	3位	小沼 成治

第23回大洗町近郊少年柔道大会

11月9日(日) 総合運動公園体育館にて、大洗町柔道会主催「第23回大洗町近郊少年柔道大会」が、近郊の幼少学生の部10団体、中学生の部11団体、約400名が参加して開催されました。町出場の入賞者は次のとおりです。

【小学1年生の部】	第三位	田中 夏也	
【小学2年生の部】	第三位	大内 聖仁	敢闘賞 小野瀬敦也
【小学4年生男子の部】	第三位	溝口 琢海	
【小学5年生女子の部】	敢闘賞	美ノ辺 司	
【小学6年生女子の部】	敢闘賞	小松崎美琴	
【中学1年生女子の部】	敢闘賞	川上 典	
【中学2年生女子の部】	準優勝	磯崎 瑞穂	敢闘賞 小松崎華歩
【中学2年生男子の部】	第三位	清宮 翔	

学校地域連携功労者表彰式と 中川志郎氏の記念講演会

10月26日、大洗文化センター大ホールで教育振興大会が開催されました。学校と地域そして家庭が一体となって進める学校地域連携事業への功労者への表彰が行われ、小谷町長からそれぞれに授与されました。

また、ミュージアムパーク茨城県自然博物館名誉館長、元上野動物園長の中川志郎氏による「私が動物から学んだこと」と題した記念講演が行われました。象と人間の友情のエピソードや自由研究を励ましてくれた先生との出会いなどのお話に、町内の児童生徒をはじめ会場の皆さんは熱心に耳を傾けていました。



講演する中川 志郎氏



トライアスロン日本選手権 田山選手が3連覇!

10月26日(日)東京都お台場で第14回日本トライアスロン選手権東京湾大会が開催され、田山寛豪選手が3年連続5度目の優勝を飾りました。

田山選手は、「このレースで優勝できて、そして周りに元気な姿を見せることができて良かった。北京オリンピックでの悔しさを少しはらすことができうれしい」と語り、次期ロンドン五輪に向けて好調をアピールしました。

おごそかに鮫鱈奉納包丁式

大洗の冬の味覚あんこうに感謝し、郷土の食文化と料理人の精神を継承しつつ地域の繁栄を願う儀式「あんこう奉納包丁式」が10月26日(日)、大洗磯前神社にて行われました。大勢の観光客が見つめるなか、狩衣(かりぎぬ)をまとった刀主があんこうに一切手を触れることなく「一刀一礼」の作法にのっとり肝や胃など七つの部位に切り分け、神社に奉納しました。



中学生が学んだ ホームヘルパー3級過程養成講座

大洗町社会福祉協議会では、次代を担う中学生に地域福祉の関心やボランティア精神を高めてもらうことを目的に、中学生対象ホームヘルパー3級課程養成講座を開催しました。

8月16日から延べ55時間、講習や実習などを行い、10月18日には、閉講式が行われ、参加した30名に修了認定書が手渡されました。

宝くじコミュニティ助成金で太鼓を購入 大洗荒磯太鼓保存会

大洗町の様々なイベントで勇壮な太鼓を披露している「大洗荒磯太鼓保存会」が、活動に必要な太鼓などを宝くじの助成金を受けて購入しました。この助成は宝くじの普及及び広報を目的としてコミュニティ活動に必要な設備や備品を整備するために助成しているものです。



わが家のアイドル



あいざわ みさこ
相沢 海沙子ちゃん

(寺釜8区 1歳)

お父さん 誉宏 お母さん 広子

「お歌大好き、我家のピヨンセ。」



いわなみ たいせい なおき
岩波 大生くん(左)・直生くん

(新町9区の1 3歳・1歳)

お父さん 大典 お母さん 聡子

「仲良し兄弟 いっぱい遊ぼうね。」

「私が惚れこむ大洗」

大洗が好きで、大洗に定住した方に大洗のどこが好きになったのか伺いするコーナーです。

「家族で大洗を満喫！」

大洗に移り住んで2年目半、祝町にお住まいの横山さんご家族を紹介します。ご主人と奥さんとお子さん3人家族で、大洗ライフを満喫中です。(ご夫妻は千葉県出身です。)

Q：大洗に移住されたきっかけは何ですか？

A：転勤で潮来市より大洗へ来ました。ちなみに、潮来市の前も大洗に勤務しており4年間住んでいました。

Q：大洗のどこに魅力を感じましたか？

A：生まれが千葉県の山の方だったので、海が近いことに魅力を感じます。新鮮な魚が身近に食べられるところも良いですね。

また、海・川・沼・山などの自然が豊かで住みやすく、水族館やマリントワーなど、子どもと一緒に遊ぶ場所が沢山あるところも魅力です。

Q：大洗で一番好きな場所はどこですか？

A：子供とよく行くアクアワールド大洗です。

Q：町に関連した取り組み活動等がありますか？

A：職場の関連もあり、水辺プラザの清掃に取り組んでいます。

Q：町に対する要望等がありますか？

A：夏休みや大型連休に起こる、交通渋滞をできるだけ緩和してほしいです。



大洗町の歴史を見つめて宇

江戸時代の歴史

3 江戸時代の舟運と大貫運河

江戸時代初期、東北の諸物資は、東廻り航路と内陸河川の舟運を併用して江戸に運ばれた。当時は鹿島灘を一气に南下する航路の開拓が不十分であったため、いったん那珂湊に入り、涸沼川・涸沼を通って海老沢河岸で荷揚げし、下吉影(小美玉市)まで馬で運んだあと、巴川・北浦・利根川・江戸川を経て江戸へ回漕されるルートが多くとられた。水戸藩の商人や領外の商人も、那珂川水運とこのルートを接続して多く利用した。涸沼川は諸荷を積んだ川舟であふれ、木下(水戸市島田)の津役会所には莫大な津役(通行税)があがった。

ところが、一七世紀末から一八世紀はじめになると、鹿島灘を一气に南下して銚子に入るか、あるいは房総半島を大回りして江戸湾に入るルートが主流になった。そのため水戸藩の通行税収入が大きく減ることになり、藩は松波勘十郎を採用、紅葉運河(海老沢川)と大貫運河の掘削工事に当たさせた。これは馬に荷物を積み替えることなく舟だけで江戸へ運べる有利さをアピールしたのだが、網で舟を引かないと通行できない箇所があるなど、結局失敗に終わった。大貫運河は、大貫海岸から木下川(涸沼川)まで直線約一キロメートルを掘ったものだった。那珂湊に入れない廻船の避難口としての役割を期待されたが、海口の砂がすぐに打ち込み埋まってしまった。

(町文化財保護審議会委員 郡司丈児)



大貫運河(昭和初期の般渡から涸沼川に向けての風景)

釣人や海霧の深みに吞まれけり

大洗大使 さいたま

稲葉 峻山

大磯小磯秋の波碎き

波音の合間合間の昼の虫

さいたま

岡安 仁義

しみじみと独りの朝餉今年米

コスモスや娘の嫁ぎし日よみがえる

桜道

上野 君枝

〔評〕今年もコスモスの咲く頃となった。娘を嫁がせたときも丁度コスモスの咲いている時であった。この花を見るたびに娘を嫁がせた後の淋しさと、秋のさびしさが重ねて思い出される。

涼風やすべて捨てたる身の軽さ

八十のただ有難し豊の秋

金沢町

猿田 俊子

〔評〕天候に恵まれ今年も稲は豊作のようである。自分も今年は八十の齢になった。喜怒哀楽いろいろ人生の波を潜って来たが、健康で生きている現在が有難いと思ふ日々である。

静もれる海面を照らす浦の月

秋雨に濡るるばかりや暮鳥の碑

新町

岸和田 和子

〔評〕山村暮鳥の終焉の地に建てられた詩碑、それには暮鳥の遺影も刻まれている。秋雨に濡れている情景を見ると、ひとしお秋のわびしさが感じられてならない。

木漏日の濃淡を置く草の花

返り咲くつつじに遠き波の音

髭釜

川崎 京子

精一杯声張りあぐる秋の蝉

一望の苅田の中を鹿島線

角一

鈴木 さた

浜静か九月の朝の始まりぬ
公園の松の根方の石路の花

東光台

田中 勝枝

仰ぎても振り返りても秋の風
秋の雨道を横切る毛虫かな

髭釜

小野瀬 きよ

八朔祭元仲町の御神燈

別荘のあるじ留守がちみだれ萩

明神町

小松崎 美代

秋深し湖岸を独り只歩く

東光台

大谷 義治

刈終えし落穂を捨ふ雀かな

成田町

藤沼 美則

おちばふむおとがちがうねパパとぼく

磯小一

川崎 倫

からてどうあきのたいがいがんばった

磯小一

小谷 りょうと

からすつりみどりとかかできれいだな

磯小一

磯崎 拓己

きんもくせいぼうしっぱいつめてきた

磯小一

佐藤 成

いろいろな形と色の秋の山

磯小三

川崎 理子

選者吟

列島に豪雨もたらず秋出水

波音に打ち消されそう虫の声

風雪に碑文字の読めぬ湖の秋

親子陶芸教室 第一保育所



親子で新しい作品に挑戦しました。
焼き上がりが楽しみです。

ぼくとわたしのちびっこギャラリー

アクアワールド大洗の仲間たち

- ホシザメ -

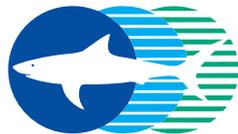
アクアワールド・大洗は2008年11月11日現在、日本で一番多い47種のサメを展示しています。今回はその中でも皆さんとはなじみ深いホシザメを紹介します。

ホシザメと聞いて分かる方が少ないかと思いますが、「ホシサガ」や「サガボウ」というとわかる方も多いかと思います。

サメというとアンモニア臭が強く生で食べられない魚の代名詞ですが、このホシザメは例外で、昔から鮮度の良いものは刺身で食され、そのほかにも酢味噌和えや湯引き、かまぼこなどで食べられてきました。

ホシザメは大洗でよく見られる沿岸性のサメで、大きくなっても1mほどにしか成長しません。またこのサメは胎生のサメで卵ではなく約30cmぐらいの赤ちゃんを1回に10尾前後産みます。

ホシザメの名前の由来は体にある白い斑点は星のようにたくさんあることから呼ばれています。当館の出会いの海でホシザメは展示されています。体の斑点をヒントに探してみたいかがでしょうか？



アクアワールド・大洗

<http://www.aquaworld-oarai.com> TEL 029-267-5151

健康づくりコーナー
お元気ですか？ 保健師です



今回は、冬には最高の「お風呂」についてお話しします。日本人のお風呂好きは有名ですよね。今の寒い季節に冷えた体を温めたり、心身ともにリフレッシュするのに最高の方法です。

ところで、こんな入り方していませんか？寒い冬に冷えた体をあつ~いお風呂にドブン！びりびりとした刺激とともにじ~んと温まっていくのが極楽気分という方、たくさんいますよね。この入り方には大きな落とし穴があるのにお気づきでしょうか？

ちょっと怖い話ですが、寒い冬に入浴中に倒れたなんていう「お風呂での事故」は意外と多いものです。どうして事故がおきるのでしょうか？

理由その 脱衣所・浴室とあつ~いお湯との温度差が大きいことが問題！

脱衣所・浴室とお湯の温度差は夏は約13度、冬は約30度近くあるといえます。寒いだけでも体に負担がかかるのに、浴室とお湯の温度差が大きいためますます負担になります。

理由その 入浴時の血圧の変化が問題！

寒い浴室からお湯へ入る 1、2分で血管が収縮

冬のお風呂 あつ~いお湯に気をつけて

~からだに優しい入り方~

急激な血圧上昇

**血管が破れて脳出血
心臓に負担がかかり心臓発作の危険**

さらに入浴し続けると...

血管が広がり血圧低下 めまい 湯のぼせ、湯あたり
汗をかき血液中の水分が減る 血液のねばり気が増す、血管が詰まりやすくなる

脳梗塞 心筋梗塞の危険

もちろん、すべての人に起こるわけではありませんが、熱いお湯で長湯を好む方、普段から血圧の高い方、心臓の病気をお持ちの方は事故につながる可能性が高くなりますので特に注意が必要です。

それでは、最後にワンポイントアドバイス！

~からだに優しいお風呂の入り方~

急激な血圧の変動を避けるために、お湯の温度は41度以下にして、じっくりあたたまる事前にお湯をはり、湯船のふたをあけて浴室を暖めておくお風呂から出たら、水、白湯、お茶などコップ一杯の水分補給

